

# 令和5年度 ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター展 来場者アンケート結果

## 開催概要

期間 令和5年8月2日（水）～令和5年8月21日（月）

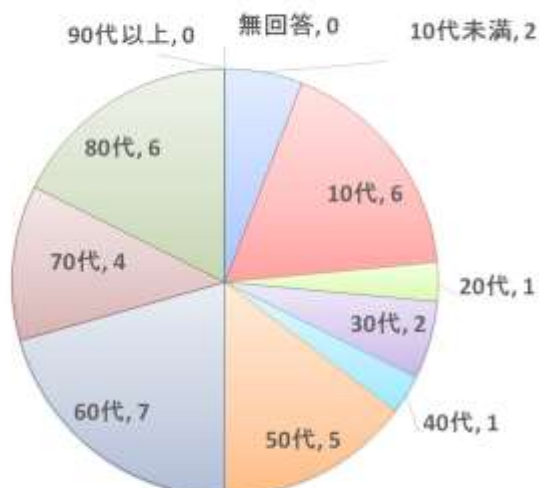
場所 茂原市立図書館 研修室

アンケート回答数 34件

### 【性別】



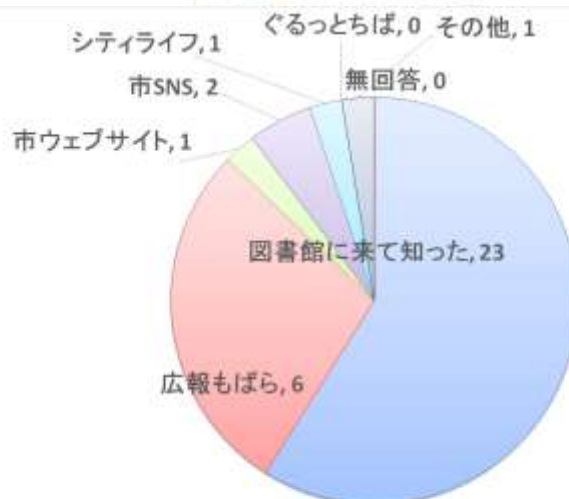
### 【年齢】



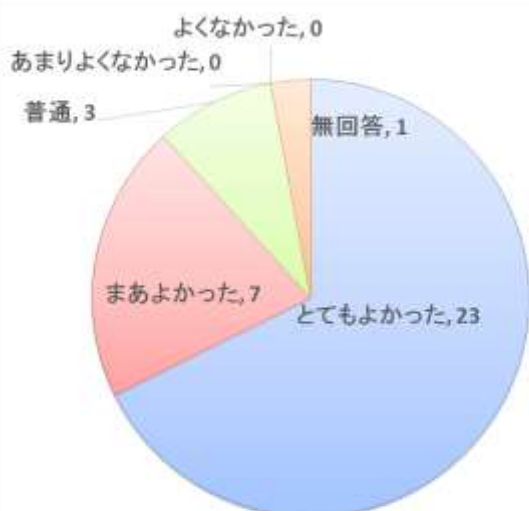
### 【居住地】



### 【展示を知ったきっかけ】



### 【展示内容はどうでしたか】



【今回の展示のように、平和行政の推進のため、市に実施してほしい取り組み等がありますか。】

- 海外のことについての展示もしてほしい。
- 同じ展示で構わないので、時々展示されることを望みます。
- ドキュメント映画の上映
- 戦争経験者との対話
- ぜひ今後も開催してください。特に小中学校に。
- 8月15日午前、茂原飛行場より飛び立った4機の飛行機すべて撃墜されたとのこと、特集をお願いします。
- 原爆の日を次の世代に語りつぐこと。
- 平和教育
- 小さい頃から子どもたちが戦争について知る機会がたくさんあるといいと思います。
- ここだけではなく、市民体育館などで、スピーチや、展示をして広めたりする。学校でも授業だけでなく学んだりするのもいいと思います。
- 毎年やってほしい。
- もっと大きく開催してほしい。
- ウクライナとロシアの戦争について
- はだしのゲンについて

【その他、自由にご意見、ご感想等をお書きください。】

- 戦争は終わらないのか。
- 目で見てより鮮明に現実のすがたを捉えました。
- 写真展示で心に残った。
- このような展示で響く人が少なくなっていく。我関せずの空気になりませんように。
- 鶴2万羽を、心を込めて折り折りました。来年も、と思います。
- 戦争をなくして欲しい。
- 広島へは行きました（原爆ドームなど）。これを見て、長崎も行くべきだと感じました。
- 広島、長崎にも行ってきました。戦争を親から聞いた私共の世代は、次の世代に教え、導くことを忘れないようにすべきと思います。
- もう少し大きな展覧会にして下さると良いと思いました。
- 戦後約80年、戦時中・戦後を知る人も少なくなっています。若い人達に戦争と平和についてもっと知ってもらうことが大事です。学校や家庭はもちろん、人々がどこでも知ることができるよう、そして戦争が起こらないよう考える機会がたくさん、たくさんある様に一人一人が戦争の芽をつくらないことを学び、平和な日本そして平和な地球である様、自治体もがんばってほしいです。
- 広島・長崎の被爆の状況を知るうえで良いことです。
- 今、ウクライナの戦争で原爆がちらつかせられています。唯一戦争被爆国の日本が、各都市、各個人がノーモア原爆を訴えていきたいと思いました。
- これからも続けてください。
- 写真や絵などを見て、言葉ではあわせませんが、戦争はとても怖いこと、もう二度とおこしてはいけないということは、ふたたび感じることができました。やはり写真だけでは伝わらないものもありましたので、もう戦争がおきないよう、どうしたらなくなるのか考え、世界中の人々にたくさん伝え、平和な世界にしていきたいと思いました。

- とても勉強になり、原爆ドームへ行きたい。
- 原爆について忘れてはならないと、改めて強く思う、良い機会になった。
- なぜ茂原でポスター展なのか？戦時中の千葉・茂原のことも分からないのに、つながりや関係等の説明も必要なのではないか？
- ぎせい者のことを考えるだけでむねがくるしくなり、なみだをこぼしてしまうほどでした。どれも興味ぶかいものばかりでした。
- 国民・市民としての責任として、課題となるような展示・啓発は引き続き行っていただきたいです。より多くの人々が、己の平和と同時に世界の平和に意識を持てますように。